

那賀川流域における堤防等の地震津波対策

3か年緊急対策

5か年加速化対策

国土強靱化

NATIONAL RESILIENCE

災害時に効果が見込まれる事例

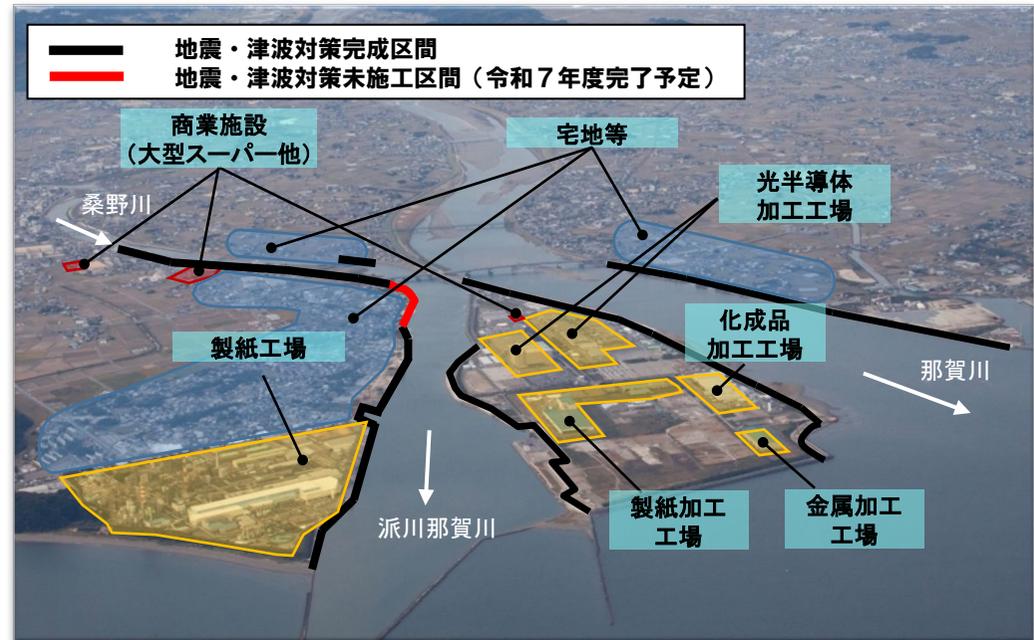
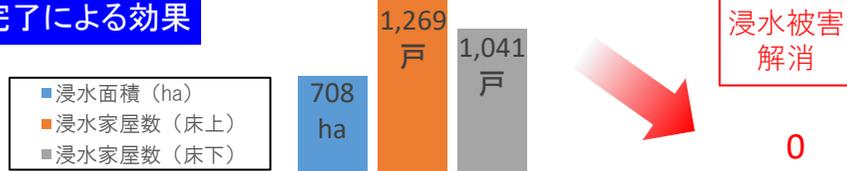
概要 要：那賀川・桑野川の下流部では南海トラフ地震の発生が予測されており、津波による浸水被害が想定されている。このため、令和7年度までに堤防の耐震対策等を完了させることで、早期に地域の安全性の向上を図る。

対策名：1-1流域治水対策(河川) <5か年加速化対策>【国土交通省】

- 実施主体：国土交通省 四国地方整備局
- 実施場所：徳島県阿南市
- 事業概要：那賀川・桑野川の堤防耐震対策(約25km) および水門耐震対策(1基)を令和7年度までに実施。
- 全体事業費：約422億円(H23~R7)
- 事業費：約396億円(H23~R6実績)

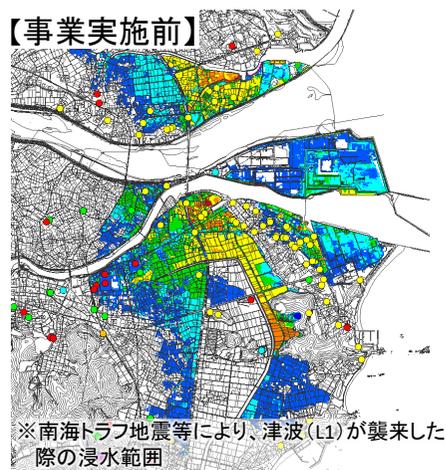
主な事業	実施内容	事業費	実施期間
那賀川地震津波対策事業	堤防等耐震化	約396億円	H23~R6
うち3か年緊急対策	堤防等耐震化	約23億円	H30~R2
うち5か年加速化対策	堤防等耐震化	約43億円	R2~R6

対策完了による効果



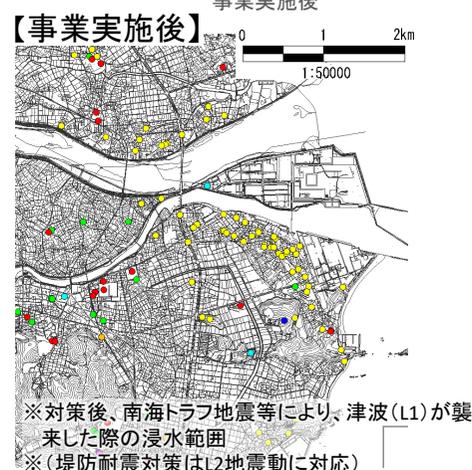
■ 河口域には大規模工場が立地し、河川沿いには住宅地が隣接しており、津波による大規模な被害が想定されているが、対策の進捗等により、製造出荷額や従業者数が増加している

【事業実施前】



事業実施前

【事業実施後】



【地盤改良実施状況(派川那賀川右岸)】



【地盤改良+堤防整備 完成状況(那賀川左岸)】

